

弊社製品を安全にご使用いただくための注意事項

弊社製品の特長を生かし、安全にご使用いただくため、ここに記載する注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。お守りいただけない場合、負傷する危険や物理的損害が発生するおそれがあります。

⚠ 警 告	死亡または重傷を負う可能性がある状態。
⚠ 注 意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態及び物的損害のみが予想されるような危険状態。

△警告 弊社製品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。安全面での配慮が必要な用途については、ご使用者様にて事前にご確認ください。体内に埋植、注入する用途、或いは体内に一部が残留する恐れがある用途には使用しないでください。
この用途に関連する適応性及び安全性についての保証は致しません。弊社製品のご使用については、取扱い上の注意をよくお読みのうえ、ご使用ください。

注) 文中の※印につきましては、ホームページの用語説明をご参照ください。

食品用ローラーポンプチューブ エコフーズ PVC

① ホース使用前及び使用時の注意

1. 使用流体は、水、飲料水、食品、油類、薬品ですが、油類、薬品にご使用の場合、弊社ホームページの耐薬品データでご確認、または弊社お客様相談室にご相談ください。
※ お客様相談室は フリーダイヤル 0120 - 52 - 3132 です。
※ 燃料油（重油、軽油、灯油、ガソリン等）・溶剤系油には使用しないでください。
2. 使用流体がチューブ内に滞留する場合は、樹脂臭気が内容物に移り、不快を感じる場合がありますので、ご使用前に確認してください。
3. 飲料水・食品用でご使用になる場合はチューブの中を洗浄してからご使用ください。
※ 熱湯（80℃以下）で30分以内、圧力0.1MPa以下の範囲で洗浄してください。
4. 使用温度範囲内でご使用ください。
5. チューブ最小曲げ半径以上でご使用ください。最小曲げ半径以下でご使用になるとチューブが折れ曲がったり、耐圧力の低下につながります。
6. チューブの内面以外を流体（食品等）に接触させないようにしてください。外面に付着したほこりや印字インクが混入する恐れがあります。
7. 屋外もしくは直射日光が常に当たるところでの保管はしないでください。チューブ表面のベタツキやひび割れ等、品質劣化の原因になります。
8. 裸火に直接ふれたり、近づけたりしないでください。
9. チューブの寿命は流体の物性、温度、流速、加圧、減圧の頻度に大きく影響をうけます。始業前点検、定期点検で次のような異常、その兆候が認められた場合、直ちに使用を中止し、修理または新しいチューブと交換してください。
○ 金具付近の異常 …… 局部的な伸び湾曲、漏れ、ふくれ、ニップルへの差し込みが浅くなった
○ 外傷の有無 …… 外面の大きな傷、ヒビ割れ、浸水
○ 内面の異常 …… 内面のふくれ及び剥離・摩耗
（注）内面の異常の場合、流体物中にチューブの剥離物が混入する恐れがあります。
○ その他変化が著しい場合（硬化、膨潤、ヒビ割れ、ふくれ等）
10. チューブ内にゴミ、ホコリ等異物が入らないように保管してください。
11. 保管時には、他の塩化ビニール製品との接触や、ゴム製品の近くに保管しないでください。
12. チューブニップルはチューブサイズに適したものをご使用ください。また、ニップルの表面に傷・錆等のあるものは使用しないでください。
13. 針金等の過剰な締め付けはおやめください。
14. チューブ用のワンプッシュ金具は使用しないでください。
15. 焼却しないでください。燃焼時に焼却炉を傷めたり、人体に有毒なガスが発生する場合があるため、産業廃棄物としてお取り扱いください。
16. 廃棄の場合は、それぞれの地域の分別処理に従ってください。
17. ローラーポンプによっては回転が低い場合や高粘度流体を搬送する場合に吸い上がりにくい場合があります。
ご使用者様にて事前にご確認ください。吸い上がりにくい場合は、事前にチューブ内に流体を充填させる等の対策をお願いします。
18. 一度使用し、折り目の付いたチューブは使用しないでください。
19. チューブの取り付けは、ローラーポンプの取付手順に従い、チューブにねじれが無いよう取り付けください。